

令和4年度 帯広畜産大学「生産獣医療技術研修（WEBセミナー）」開催案内

国立大学法人 北海道国立大学機構 帯広畜産大学では、下記のとおり生産獣医療技術研修（WEBセミナー）を開催します。

目的：酪農生産現場の重要課題である乳房炎をテーマとして、乳房炎対策の基本的管理を学び、乳房炎発生の低減につなげるスキルの習得をめざします。
(研修内容のレベルとしては初級～中級)

方法：本年度は、WEB会議用アプリ（Zoom®）を用いた講義と演習を、週1回水曜日に2.5時間×4回の日程で開催します。

日程：令和5年2月1日(水)、2月8日(水)、2月15日(水)、3月1日(水)
全4回の各日程とも14:30～17:00

受講環境：受講にはパソコンまたはタブレットを使用してください。
光回線およびWi-Fi等への接続環境が必要です。スマートフォンでの受講は画像や音声のトラブルが予想されることから勧められません。

募集人数：100名

対象：獣医師および酪農関連団体職員の指導者等（初級～中級クラス対象）

研修のテーマと内容：

第1回 2/1（水）「乳房炎の原因菌」（講師：草場 信之准教授）

内容：乳房炎を起こす原因菌それぞれの特徴とその防除対策について解説します。また、乳房炎の発生を疫学的に考察し効率的な防除方法について学びます。

(キーワード：原因菌、体細胞数、リニアスコア、疫学)

開講式

総合質疑、受講アンケート

第2回 2/8（水）「泌乳生理と正しい搾乳」（講師：草場 信之准教授）

内容：耳にタコができるほど聞いた「正しい搾乳手順」、本当に正しい搾乳とは？ 形だけではなく、本筋を理解することで農家への介入のお手伝いをします。

(キーワード：ラグタイム、アライメント、搾乳衛生、搾乳手順)

総合質疑、受講アンケート

第3回 2/15（水）「搾乳システムと乳房炎」（講師：草場 信之准教授）

内容：乳房炎の発生要因は搾乳手順や搾乳衛生だけではありません。搾乳システムが原因ならば何をやっても改善しないでしょう。搾乳システムと乳房炎との因果関係を理解することで、農場サーベイ時の見るべきポイントを広げます。

(キーワード：搾乳システム、パルセーションシステム、送乳、真空度異常)

総合質疑、受講アンケート

第4回 3/1 (水)「乳房炎のコントロール」(講師：草場 信之准教授)

内容：乳房炎に勝利した農家の事例を紹介しながら防除の本質を考えます。

(キーワード：農場サーベイ)

総合質疑、受講アンケート

閉講式

修了証書の交付：第1回～第4回の研修を全て受講した方に、修了証書を発行します。

受講料：20,000円/名(教材費)

なお、Zoom®テレビ会議システム接続に伴う通信料は各自でご負担ください。

支払方法：申し込み受付後に振込口座案内を送付しますので、開講日の前日までにお支払ください。

問い合わせ先：【研修内容に関すること】

帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 准教授 草場 信之

TEL：0155-49-5651 FAX：0155-49-5654 Email：kusaba@obihiro.ac.jp

大学WEBサイト：<http://www.obihiro.ac.jp/~fcasa/extension.html>

【受付に関すること】

帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 担当：藤倉、鬼頭

TEL：0155-49-5664 FAX：0155-49-5654 Email：recurrent@obihiro.ac.jp

申込方法：下記の二次元コードまたはURLからアクセスしてお申し込みください。

<二次元コード>



<URL> <https://forms.gle/QuPVztMmtYjGFY199>

※ 上記の方法で申し込みできない方は個別にご相談ください。

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

国立大学法人 北海道国立大学機構 帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター

TEL：0155-49-5664 FAX：0155-49-5654 Email：recurrent@obihiro.ac.jp

申込期限：令和5年1月26日(木)

※ 1月26日以降のキャンセルは受講料の返金には応じかねます。

以上